

第6章 使用した調査票

令和元年度「伊勢原市まちづくり市民意識調査」へのご協力をお願い

日ごろより、伊勢原市の市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
このたび、本市が進めるまちづくりについて、市民の皆さまのお考えやご意見をお聞かせ
いただくため、市民意識調査を実施いたします。

調査の実施にあたっては、市内に居住する満18歳以上の方3,000人を無作為で選ばせ
ていただきました。

お忙しいところ、ご面倒をおかけしますが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいます
よう、お願いいたします。

令和元年11月

伊勢原市長 高山 松太郎

◆回答にあたって◆

- 質問への回答は、宛名にあるご本人がお答えください。
- お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
- 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、
11月22日(金)までに郵便ポストへ投函してください。
*切手は不要です。

<問い合わせ先>

伊勢原市役所 企画部経営企画課

電話：0463-94-4845（直通）

I あなた自身のことについておうかがいします（令和元年11月時点でお答えください）

次の各項目について、あてはまるものを1つ選んで数字に○を付けてください。

1 性別

1 男性 2 女性

2 年齢

1 18・19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上

3 世帯の状況

1 単身（一人世帯） 2 夫婦のみ 3 親と子（二世帯世帯）
4 親と子と孫（三世帯世帯） 5 その他（ ）

4 伊勢原市にお住まいの年数

1 1年未満 2 1～5年 3 6～10年 4 11～20年 5 21年以上

5 お住まいの町（字）名（東大竹1丁目 など）

伊勢原市（ ）

6 職業など

1 自営業主 2 会社などの役員 3 正規の職員・従業員
4 パート・アルバイト・派遣社員など 5 家事従業者 6 専業主婦・主夫
7 学生 8 無職 9 その他（ ）

**伊勢原市では、第5次総合計画 後期基本計画（平成30年度～令和4年度）
に基づくまちづくりを計画的に進めています**

この調査票では、総合計画に掲げる40本の施策などについて、あなた様のお考えをうかがいます。

■伊勢原市第5次総合計画とは

総合計画は、長期的な展望に立ったまちづくりの指針です。人口減少や少子高齢化の進展をはじめとする様々な課題に対応するため、平成25(2013)年度から令和4(2022)年度を計画期間とする「第5次総合計画」に基づくまちづくりを進めています。

豊かな自然の中でみんなが力を合わせ、さらに発展した新しいまちを創造し、誰もがしあわせを実感できる明るい未来を築いていくことをめざし、将来都市像を「しあわせ創造都市 いせはら」と定め、その実現に向け、様々な施策に取り組んでいます。



伊勢原市第5次総合計画の詳細は、HPでご覧いただけます。

<http://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2013111300011/>

II 伊勢原市のまちづくりの施策についておうかがいします

この項目では、「伊勢原市第5次総合計画 後期基本計画」に掲げる40本の施策に関する現状の満足度や今後の重要度についてうかがいます。

回答欄の左側にある施策の概要等をお読みいただき、あなたの実感やお考えに近いものを、それぞれ1つ選んで番号に○を付けてください。

【記入例】

施策 01 こころと体の健康づくりの推進	あなたの判定
健康づくりの支援や生活習慣の改善を促し、いつまでも心身ともに健康に暮らせる環境を整えます。 ■これまでの主な取組 ・糖尿病予防等の健康教育や、保健師・栄養士による相談助言の実施 ・各種がん健診や、健康バス測定会の実施 など	① 満足である
	2 やや満足である
	3 あまり満足でない
	4 満足でない
□成果の一例 ・特定保健指導 ^(※1) 実施率 13.1%(H28) → 15.5%(H30) ・健康バス測定会 ^(※2) の参加者数 449人(H28) → 555人(H30) (※1) 特定健診の結果から、生活習慣病の発症の可能性が高いと判定された方への食事や運動などの改善指導 (※2) 健康測定機器を搭載した車両で地域に向く測定会	① 重要である
	2 やや重要である
	3 あまり重要でない
	4 重要でない

施策の概要、これまでの主な取組、これまでの成果を記載しています。

あなたの実感やお考えに最も近いものをそれぞれ1つ選び、該当する番号に○を付けてください。

■「暮らし力」に関する質問です。

施策 01 心と体の健康づくりの推進		あなたの判定	
<p>健康づくりの支援や生活習慣の改善を促し、いつまでも心身ともに健康に暮らせる環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病予防等の健康教育や、保健師・栄養士による相談助言の実施 ・各種がん健診や、健康バス測定会の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導^(※1) 実施率 13.1%(H28) → 15.5%(H30) ・健康バス測定会^(※2) の参加者数 449人(H28) → 555人(H30) <p>(※1) 特定健診の結果から、生活習慣病の発症の可能性が高いと判定された方への食事や運動などの改善指導</p> <p>(※2) 健康測定機器を搭載した車両で地域に向く測定会</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 02 安心できる地域医療体制の充実		あなたの判定	
<p>いつでも適切な医療を受けられるよう、地域の医療環境と救急医療体制の維持を図ります。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医の普及・定着に向けた講座などの開催 ・安定した救急医療環境を確保するための財政支援の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医の普及啓発講座の参加者数 未実施(H29) → 24名(H30) ・市内医療機関における救急医療の実施率 (内科、外科) 100%(H28) → 100%(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 03 多様な連携による地域福祉の推進		あなたの判定	
<p>共助に関する理解を促進し、市民や事業者と連携しながら、地域の福祉活動が活発なまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民による支え合い組織への側面支援 ・成年後見制度^(※1) の利用促進及び市民後見人の育成 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉ボランティアの人数 3,835人(H29) → 4,047人(H30) ・地域福祉の推進に関する講座などの受講者数 73人(H28)→154人(H30) <p>(※1) 判断能力が不十分な人や加齢に伴い将来に不安がある方などを、法的に保護し、支えるための制度</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 04 高齢者の地域生活支援の充実		あなたの判定	
<p>高齢者の社会参加を促すとともに、地域で生活を支える仕組みをつくり、高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室の開催やミニデイ(サロン)の活動支援 ・地域包括支援センター^(※1) による高齢者とその家族への支援 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室の参加者数 12,407人(H28) → 19,877人(H30) ・地域包括支援センターの設置箇所数 地域型4箇所、ブランチ1箇所(H29) → 地域型5箇所、ブランチ1箇所(H30) <p>(※1) 高齢者や介護のことでお困りの方などの地域の総合相談窓口</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 05 障がい者の地域生活支援の充実		あなたの判定	
<p>障がい者の地域での暮らしや就労を支援し、障がい者が住み慣れた地域で生活できる環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所の機能強化や、設置箇所の増設 就労移行支援^(※1)などの実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所数 12 事業所 (H28) → 14 事業所 (H30) 就労移行支援及び就労継続支援のサービス利用者数 272 人 (H28) → 357 人 (H30) <p>(※1) 一般企業等へ就労を希望する方の能力向上のための訓練支援</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 06 子育て家庭への支援の充実		あなたの判定	
<p>子育て家庭の相談・交流の場の提供や、経済的支援を通じて、子育てしやすい環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の子育て支援拠点として、子育て支援センターや「つどいの広場」、「子育てひろば」を運営 妊婦健康診査費用や妊婦歯科検診費用の助成 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 妊婦健康診査の受診率 80% (H28) → 83% (H30) 子どもの貧困対策について、現状やニーズを把握するため、緊急度の高い子どもを抱える世帯に対するアンケートの実施 (H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 07 多様な働き方が選択できる保育の充実		あなたの判定	
<p>保育環境の充実により、仕事と子育てを無理なく両立できる環境を整備します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育の提供体制の拡充に向けた保育関連施設の整備 児童コミュニティクラブの効率的な運営の推進 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育関連施設（認定こども園、認可保育所、小規模保育施設）の施設数 22 施設 (H29) → 24 施設 (H30) 子育てに関する出張相談、休日・夜間相談の実施箇所数 0 箇所 (H29) → 2 箇所 (H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 08 次代を担う子ども・若者の育成支援の推進		あなたの判定	
<p>子どもや若者が安全・安心な環境で健やかに成長し、自立できる環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後の児童の安心・安全な居場所として、地域住民の協力を得て行う「放課後子ども教室」の新規開設 青少年に関する相談や街頭指導の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室の設置箇所数 4 箇所 (H29) → 5 箇所 (H30) 婚活セミナーなどの開催数 0 回 (H29) → 1 回 (H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 09 きめ細やかな教育の推進		あなたの判定	
<p>社会環境の変化や個々のニーズに対応した指導体制の充実により、児童生徒の成長を支える環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 小・中学校へのALT（外国語指導助手）の配置や小学校高学年における教科担当制の推進 スクールカウンセラーや教育相談員の配置 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校3～6年生の各学級におけるALT授業数(平均) 5,6年生17回/年(H29) → 3,4年生10回/年 5,6年生17回/年(H30) 小学校スクールカウンセラーによる相談回数 1,600回(H28) → 2,368回(H30) 		満足度	1 満足である
	2 やや満足である		
	3 あまり満足でない		
	4 満足でない		
	重要度	1 重要である	
		2 やや重要である	
		3 あまり重要でない	
		4 重要でない	
施策 10 安全で快適な教育環境の整備		あなたの判定	
<p>児童生徒の心身の健やかな成長を支えるために、安全で快適な教育環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通教室等へのエアコン設置や、小中学校校舎・体育館におけるトイレの洋式化などのリニューアルの推進（R元年度2施設リニューアル） 令和2年1月から試行する中学校給食の導入に向けた準備 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> エアコン設置に係る設計業務(H30～R元年度) 中学校給食の導入に向けた取組状況 方針決定(H29)→導入準備(H30) 		満足度	1 満足である
	2 やや満足である		
	3 あまり満足でない		
	4 満足でない		
	重要度	1 重要である	
		2 やや重要である	
		3 あまり重要でない	
		4 重要でない	
施策 11 学習成果を生かせる生涯学習の推進		あなたの判定	
<p>市民が生涯にわたって学習できる機会を充実させ、様々な世代の交流や地域の活性化を促します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民活動団体や地域団体との連携事業の実施（いせはら市民大学講座 など） 図書館事業を支援するボランティアの育成・支援講座の開催 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会教育に関するホームページの閲覧数 863件(H28) → 3,507件(H30) 図書館事業を支援するボランティアの人数 48名(H29) → 64名(H30) 		満足度	1 満足である
	2 やや満足である		
	3 あまり満足でない		
	4 満足でない		
	重要度	1 重要である	
		2 やや重要である	
		3 あまり重要でない	
		4 重要でない	
施策 12 誰もが親しめるスポーツ活動の推進		あなたの判定	
<p>市民誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことができる環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 市選手権大会、市総合体育大会、スポーツ指導者養成講座の実施や、住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」への参加 タグラグビーや、パラリンピックの正式競技種目であるボッチャなどの教室や講習会などの実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康促進プログラムの提供を受けた市民の延べ人数 590人(H28) → 792人(H30) パラリンピックの正式競技種目であるボッチャの教室や講習会などの開催数 未実施(H29) → 4回(H30) 		満足度	1 満足である
	2 やや満足である		
	3 あまり満足でない		
	4 満足でない		
	重要度	1 重要である	
		2 やや重要である	
		3 あまり重要でない	
		4 重要でない	

施策 13 歴史・文化遺産の活用と継承		あなたの判定	
<p>文化財の保護や多角的な活用により、様々な人が本市の歴史や文化に親しみ、継承していく仕組みづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示会や文化財ウォークなどの文化財関連イベントの開催 ・日本遺産事業を推進する伊勢原市日本遺産協議会の運営支援 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財を活用したイベントの参加者数 4,000人(H27) → 6,517人(H30) ・日本遺産関連のイベント数 4回/年(H28) → 6回/年(H30) 		満足度	1 満足である
			2 やや満足である
			3 あまり満足でない
			4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない

■ここからは、「安心力」に関する質問です。

施策 14 みんなで取り組む地域防災力の強化		あなたの判定	
<p>地域住民や事業者等と協働し、地域の防災体制を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災アドバイザー制度の創設や防災協力事業所数の拡大に向けた取組 ・大規模災害の発生を想定した総合防災訓練の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災講話・防災教室の参加者数 3,000人(H29) → 3,031人(H30) ・女性防災リーダー研修会の参加者数 未実施(H29) → 28人(H30) 		満足度	1 満足である
			2 やや満足である
			3 あまり満足でない
			4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない

施策 15 いざという時の危機対応力の強化		あなたの判定	
<p>様々な災害や危機事態から市民を守る、危機管理体制を強化します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者などとの災害時協力協定の締結に向けた取組 ・新東名高速道路の高架下を利用した中央備蓄倉庫の整備に向けた取組 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者や他自治体などとの災害時協力の協定数 53本(H29) → 55本(H30) ・首都直下地震の避難者数を想定した主な公的備蓄品の備蓄率 55.1%(H29) → 85.2%(H30) 		満足度	1 満足である
			2 やや満足である
			3 あまり満足でない
			4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない

施策 16 被害を最小限に抑える減災対策の推進		あなたの判定	
<p>平時からの計画的な備えにより、災害による被害が最小限となるまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道の耐震対策工事・浸水対策工事の実施 ・浸水想定区域や土砂災害警戒区域などの情報を掲載するハザードマップの更新に向けた取組 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道汚水管（幹線）の耐震化率 42.3% (H28) → 48.5% (H30) ・防災・医療拠点の流下機能の確保率^(※1) 76% (H29) → 80% (H30) <p>(※1) 防災・医療拠点の排水を受ける管路の総延長に対する耐震対策済み延長の割合</p>		満足度	1 満足である
			2 やや満足である
			3 あまり満足でない
			4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない

施策 17 地域とともに取り組む防犯対策の推進		あなたの判定	
<p>地域における防犯体制の整備と防犯意識の啓発により、安全なまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災、防犯などに関する緊急情報や、市民生活に役立つ情報を配信する「いせはらくらし安心メール」の運用 ・犯罪の発生抑止などを目的とした防犯カメラの設置 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くらし安心メールの登録者数 10,554人(H29) → 12,141人(H30) ・防犯カメラの設置箇所数 11箇所(H29) → 13箇所(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 18 迅速で適切な消防・救急体制の強化		あなたの判定	
<p>市民の生命や財産が守られ、安全・安心を実感できるまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防水利が不足する地域への消火栓の計画的な整備 ・新東名高速道路のトンネル災害に対応する資機材の整備 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防水利施設整備計画に基づく消防水利の整備箇所数 1,032カ所(H29) → 1,033カ所(H30) ・新東名の開通を見据えた救助資機材及びトンネル災害対応資機材の整備 未実施(H29) → 資機材整備(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 19 人権尊重・男女共同参画社会の推進		あなたの判定	
<p>すべての人が尊重され、男女が自らの意思で様々な分野の活動に参画できる社会を築きます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画フォーラムや啓発講座の開催 ・児童や高齢者、障がい者に対する虐待の未然防止に向けた啓発の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止に関する啓発事業の参加者数 1,000人(H29) → 1,913人(H30) ・高齢者虐待防止研修会などの参加者数 247人(H28) → 256人(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 20 平和と多文化共生社会の推進		あなたの判定	
<p>平和な社会を次代へ継承するとともに、国籍などの異なる人々が、多様な価値観を認め合いながら、ともに暮らせる社会を築きます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和の尊さを未来へ語り継ぐ「平和のつどい」の開催 ・外国籍市民などとの交流活動の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和関連事業の参加人数 1,143人(H29) → 1,331人(H30) ・外国籍市民などとの交流活動の参加人数 100人(H29) → 300人(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

■ここからは、「活力」に関する質問です。

施策 21 地域を支える商業・工業の振興		あなたの判定	
<p>地域経済を支える工業やまちに賑わいを生む商業の振興により、地域経済の活性化を図ります。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関などと連携した企業誘致活動の実施 ・商店街活性化イベントへの支援や、空き店舗補助金制度を活用した創業者などへの支援の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地促進条例の適用件数（税制上の優遇措置） 2件(H30) ・商店街団体等による活性化イベントの開催件数 15回(H28) → 16回(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 22 誰もが働きやすい環境の整備		あなたの判定	
<p>女性や高齢者等、様々な人々が市内で自分の希望に沿って働くことのできる環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関などと連携した創業相談や創業セミナーの実施 ・ワーク・ライフ・バランスに関する講座の開催 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労・創業などに関連する事業件数 5件(H28) → 5件(H30) ・ワーク・ライフ・バランスに関するホームページでの情報提供数 未実施(H29) → 3件(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 23 地域とつながる都市農業・森林づくりの推進		あなたの判定	
<p>農業経営の安定化と農畜産物の付加価値向上により、持続的に農業が営まれる環境づくりを推進します。</p> <p>また、市の貴重な財産である森林資源が、次代に確実に引き継がれる環境を整えます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手への農地の集積、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣捕獲や防除対策の実施 ・関係機関との連携による地域ブランド「日本遺産のまち 伊勢原うまいものセレクト」制度の立ち上げ など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の集積・集約化面積 97ha(H28) → 119ha(H30) ・いせはらブランドの選定数 35品目(H29) → 74品目(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 24 魅力ある観光の振興		あなたの判定	
<p>地域資源等を活用した交流の活性化により、1年を通じて国内外から多くの観光客で賑わうまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光行事・イベントの実施や観光客の受入態勢の強化 ・日向地区におけるハイキングコースの整備や、比々多地区における観光企画イベント・登山道修繕の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊勢原に迎え入れる観光客数 185万8千人(H28) → 194万9千人(H30) ・観光客が市内で消費する観光消費額 22億2千9百万円(H28) → 24億1千9百万円(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 25 シティプロモーションの推進		あなたの判定	
<p>積極的な情報発信により市内外に伊勢原の魅力をはかりやすく伝え、認知度や都市イメージの向上、愛郷心の醸成を図ります。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市公式イメージキャラクター「クルリン」の活用 ・若者のアイデアを活かしたシティプロモーション動画の作成・配信など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション公認サポーター^(※1)数 25 団体(個人) (H28) → 49 団体(個人) (H30) ・シティプロモーション動画の作成・配信 5 本 (H30～R 元) <p>(※1) 市に愛着を持ち、その魅力を発信してくれる個人や団体</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 26 地域特性を生かした新たな産業基盤の創出		あなたの判定	
<p>新たな産業用地の創出によって、企業を集積し雇用機会を拡充することで、地域経済の活性化を図ります。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成瀬地域の東部第二土地区画整理組合に対する技術的・財政的支援 ・高部屋地域の伊勢原大山インター周辺地区における、土地区画整理組合の設立に向けた取組 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部第二地区における基盤整備工事の進捗率 42% (H28) → 77% (H30) ・伊勢原大山インター周辺地区における土地区画整理事業の推進 事業化検討(H28) → 事業化準備(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 27 交流がひろがる拠点の形成		あなたの判定	
<p>伊勢原駅周辺の市街地整備が進み、多くの人が行き交う賑わいのあるまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線の用地先行取得 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線の用地取得率 41% (H28) → 48% (H30) ・伊勢原駅北口暫定バス乗降場等の整備、 利用開始による交通環境改善 (H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

■ここからは、「都市力」に関する質問です。

施策 28 個性と魅力あふれるまちづくりの推進		あなたの判定	
<p>様々な主体との協働により、豊かな自然や地域の魅力を生かした景観まちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山地区における景観まちづくりの考え方をまとめた「大山まちなみ継承地区ガイドライン」の作成 ・景観写真展及び景観シンポジウムの開催や、地域景観資源の登録 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観協議の件数 (累計) 127 件(H28) → 204 件(H30) ・景観写真展の応募件数 (累計) 2,500 点(H28) → 3,862 点(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 29 快適で親しみのある地域づくりの推進		あなたの判定	
<p>市民が主体となって取り組む良好で身近な生活環境づくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポイ捨てなどの防止パトロールや監視カメラの貸し出しの実施 ・公園の美化活動を推進する公園愛護会への支援 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄物の回収数 8.1 t (H28) → 7.5 t (H30) ・公園愛護会の団体数 68 団体 (H29) → 69 団体 (H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 30 自然共生社会の構築		あなたの判定	
<p>市民の自然環境を大切にすることを高め、人と自然が共生できる地域づくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民環境団体との協働による環境啓発イベントの開催 ・単独処理浄化槽^(※1) などから合併処理浄化槽^(※2) への転換に対する補助の実施 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習や啓発イベントへの参加者数 5,716 人 (H28) → 8,020 人 (H30) ・補助事業による合併処理浄化槽の設置基数 1,410 基 (H28) → 1,414 基 (H30) <p>(※1) トイレの汚水のみを処理し、浄化する浄化槽 (※2) トイレの汚水だけでなく、台所、お風呂の雑排水も一緒に処理する浄化槽</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 31 低炭素・循環型社会の構築		あなたの判定	
<p>限りある資源を有効に活用することにより、環境負荷の少ない持続可能な社会を構築します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民向け省エネルギーセミナーの開催や、みどりのカーテン育て方教室の実施 ・燃やすごみのうち、せん定枝などの資源化の推進 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ推進講座などの参加人数 70 人 (H28) → 102 人 (H30) ・一般廃棄物の総ごみ排出量 31,939 t (H28) → 30,835 t (H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 32 地域公共交通の充実		あなたの判定	
<p>公共交通の利便性の向上により、安全・安心に移動できるまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通事業者と連携した、公共交通の利用啓発や情報提供の実施 ・国やバス事業者との協調によるノンステップバス^(※1) 導入の促進 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関の利用促進に関する普及啓発活動などへの参加者数 未実施 (H29) → 200 人 (H30) ・ノンステップバスの導入台数 (累計) 10 台 (H29) → 12 台 (H30) <p>(※1) 乗降ステップをなくし、高齢者や児童にも乗り降りが容易なバス</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 33 安全な交通環境の整備		あなたの判定	
歩行空間の改善や交通ルール遵守とマナー向上により、誰もが安全に移動できる環境づくりを推進します。		満足度	1 満足である
■これまでの主な取組			2 やや満足である
・通学路点検などに基づく歩道整備工事などの実施			3 あまり満足でない
・小中学校などにおける、警察などと連携した交通安全教室の開催 など			4 満足でない
□成果の一例		重要度	1 重要である
・歩道、バリアフリー化道路及び歩車共存道路の整備済み工事延長 3,670m(H28) → 6,546m(H30)			2 やや重要である
・安全点検などで把握した道路の危険箇所数 29箇所(H28) → 20箇所(H30)			3 あまり重要でない
			4 重要でない
施策 34 都市の機能を高める基盤施設の整備		あなたの判定	
広域幹線道路や市域の幹線道路、公共下水道の整備などにより、都市の機能向上と快適な生活環境の充実に図ります。		満足度	1 満足である
■これまでの主な取組			2 やや満足である
・都市計画道路田中笠窪線の整備推進や、新東名高速道路等の広域幹線道路の整備促進 (H31年3月 新東名 厚木南 IC～伊勢原 JCT 開通)			3 あまり満足でない
・公共下水道未整備地区の解消に向けた整備工事の実施 など			4 満足でない
□成果の一例		重要度	1 重要である
・都市計画道路田中笠窪線整備事業の進捗率 44.3% (H28) → 63% (H30)			2 やや重要である
・公共下水道の整備率 (市街化区域内) 84.6% (H28) → 87.2% (H30)			3 あまり重要でない
			4 重要でない
施策 35 公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進		あなたの判定	
公共施設やインフラの適切な維持管理や有効活用により、公共施設を長期間にわたり安全・安心に利用できる環境をつくります。		満足度	1 満足である
■これまでの主な取組			2 やや満足である
・震災時の緊急輸送路などに位置付けられている橋りょうの修繕や耐震化の実施			3 あまり満足でない
・大田公民館と大田ふれあいセンターとの機能統合や、公共施設使用料見直しの実施 など			4 満足でない
□成果の一例		重要度	1 重要である
・修繕及び耐震化済みの橋りょう数 7橋 (H28) → 9橋 (H30)			2 やや重要である
・統廃合や機能集約を行った公共施設数 0施設 (H28) → 5施設 (H30)			3 あまり重要でない
			4 重要でない
施策 36 みんなで楽しめる公園づくりの推進		あなたの判定	
魅力ある公園づくりや公園の計画的な維持管理を推進することにより、多くの市民が集い、憩える場を形成します。		満足度	1 満足である
■これまでの主な取組			2 やや満足である
・総合運動公園の再整備に向けた実施設計の実施			3 あまり満足でない
・スポーツ施設の更新や身近な公園の老朽化した遊具などの更新整備の実施 など			4 満足でない
□成果の一例		重要度	1 重要である
・総合運動公園施設整備の実実施設計の実施 (H30)			2 やや重要である
・公園遊具の更新数 54基(H29) → 64基(H30)			3 あまり重要でない
			4 重要でない

■ここからは、「自治力」に関する質問です。

施策 37 市民協働と地域コミュニティの活性化		あなたの判定	
<p>自治会をはじめとする様々な主体が協働しながら、地域課題の解決に取り組む自律的なまちづくりを推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動を支援する市民活動サポートセンターの運営 ・運営交付金や地域集会所修繕の補助などによる自治会活動への支援など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポートセンターの年間利用者数 9,291人(H28) → 11,016人(H30) ・市民協働事業^(※1)の実施件数 18件(H28) → 19件(H30) <p>(※1) 市民活動団体と市が、相互の提案に基づき、協力して実施する公益的な事業</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 38 市民に身近な市役所づくりの推進		あなたの判定	
<p>市民誰もが必要とする情報を共有し、行政サービスを容易に利用することができる透明性の高い行政運営を推進します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報いせはらや公式ホームページなどの充実に向けた取組 ・マイナポータル^(※1)による子育てワンストップサービスへの対応 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページの掲載情報数 4,972件(H28) → 5,557件(H30) ・消費生活相談の件数 552件(H29) → 772件(H30) <p>(※1) 子育てに関する手続きなどができる、政府が運営するオンラインサービス</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 39 健全で安定した財政運営の強化		あなたの判定	
<p>財政健全化の推進により、将来にわたって持続可能な財政構造の構築を図ります。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政健全化の実現に向けた、事務事業や補助金の見直しなど、歳出の節減合理化の取組 ・債権差押を中心とした滞納処分の強化や、不動産や自動車などの差押財産の公売の推進 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金^(※1)の残高 12億円(H28) → 16.8億円(H30) ・市税徴収率 95.1%(H28) → 97.0%(H30) <p>(※1) 年度間の財源の不均衡を調整するための自治体の積立金</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 40 市民に信頼される市政の推進		あなたの判定	
<p>市の財源、組織、職員などの効果的な活用により、市民に必要な行政サービスを適切に提供します。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所職員の定員の適正な管理 ・様々な分野における課題解決を目的とした産業能率大学との連携・協力に関する包括協定の締結 など <p>□成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員数 666人(H29) → 661人(H30) ・事務事業の見直し件数 40件(H30) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

Ⅲ 伊勢原に対する愛着や誇りなどについておうかがいします

現在、「いせはらシティプロモーション推進計画」に基づき、市民の皆さんが伊勢原に住むことに喜びを感じ、市外からも「訪れたい」「住みたい」と思っただけできるよう、市民、関係機関が協力してシティプロモーション活動に取り組んでいます。

市民の皆さんの思い（現状値）を把握するため、以下の項目についてうかがいます。

以下の（１）から（８）の項目それぞれについて、あなたご自身はどのくらい感じていますか。最高を10点、最低を0点として、いずれかの数字を1つだけ選び、○で囲んでください。

（１）伊勢原に愛着を持っている

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（２）今後も伊勢原に住み続けたい

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（３）伊勢原のことを細部までよく知っている

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（４）伊勢原に誇りを持っている

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（５）伊勢原について自慢したいことがある

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（６）自分は伊勢原に貢献している

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（７）伊勢原の地場産品を購入したり、観光やレジャーなどで伊勢原を訪れたりすることを、友人・知人に薦めたい

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（８）伊勢原に住むことを友人・知人に薦めたい

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 伊勢原市は今後どのようなまちを目指したらよいと思いますか。(〇は3つまで)

- | |
|------------------------------------|
| 1 産業（農林業、商業、工業など）が盛んで、活力があふれるまち |
| 2 観光資源を生かし、交流が盛んな、にぎわいのあるまち |
| 3 健康づくりや医療・福祉が充実した、誰もが暮らしやすいまち |
| 4 安心して子どもを産み育てることができる、子育てのまち |
| 5 自然と調和した、環境にやさしい、やすらぎのあるまち |
| 6 防災・防犯対策が充実した、安全・安心に暮らせるまち |
| 7 魅力ある教育を実現し、いつまでも学び生きがいを持てるまち |
| 8 歴史を大切にし、文化活動が盛んな文化の香り高いまち |
| 9 道路や下水道など、都市基盤が整備された、暮らしやすいまち |
| 10 地域コミュニティや市民活動の盛んな、地域で支え合う自律的なまち |
| 11 その他（ ） |

VI 市政情報の入手方法などについておうかがいします

1 あなたは、日頃SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用していますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

※SNSとは、インターネット上の交流を通して、社会的なつながりを構築するサービスをいいます。代表的なものとして、ツイッターやLINE、フェイスブックなどがあります。

2 あなたは、市からの情報を、主に何から得ていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------|--------------------|
| 1 広報いせはら | 2 市公式ホームページ |
| 3 市公式ツイッター | 4 市公式フェイスブック |
| 5 新聞記事 | 6 タウン紙 |
| 7 コミュニティFM | 8 自治会回覧・掲示板 |
| 9 友人・知人 | 10 市の窓口・パンフレット・チラシ |
| 11 その他（ ） | |

3 あなたは、「広報いせはら」をどの程度読んでいますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 毎号よく読んでいる | 2 毎号ざっと目を通す |
| 3 ときどき読む | 4 ほとんど読まない |
| 5 全く読まない | |

4 あなたは、市のホームページをどの程度見ますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 ほぼ毎日みる | 2 よく見る（週に数回） |
| 3 たまに見る（月に数回） | 4 ほとんど見ない |
| 5 見たことがない | |

- 最後に、今後のまちづくりや市政について、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。

調査項目は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

* この調査票を同封の返信用封筒に入れ、11月22日(金)までに郵便ポストへ投函してください。